

カルトナージュボックスの作り方

できあがりサイズ

横20×縦9.2×高さ4.4cm

材料

表布（シーチング）65cm×30cm
 別布（シーチング）30cm×35cm
 ボール紙（厚さ2mm）A4サイズ 3枚
 ケント紙またはケント紙A4サイズ 2枚
 半紙またはコピー用紙A4サイズ 適宜
 綿テープ 1cm幅60cm

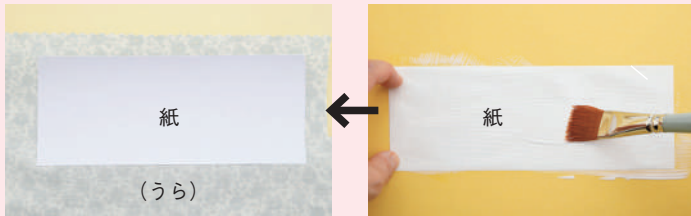
道具



- ① 定規（カッターを当てるので金属製がおすすめです）
- ② カルトナーージュ用のり
- ③ 水貼りテープ
- ④ 筆
- ⑤ カルトナーージュ用へら（和裁用のへらでも OK）
- ⑥ シャープペンシル
- ⑦ カッター
- ⑧ 紙用はさみ
- ⑨ 布切り用はさみ
- ⑩ 乾いたタオル
- ⑪ 濡れタオル（手に付いたのりをふき取る時に使用）
- ⑫ ダンボールや下じき等（のりが机につかないようにパーツの下に置いて作業します）
- ⑬ カッターマット

カルトナーージュの基本

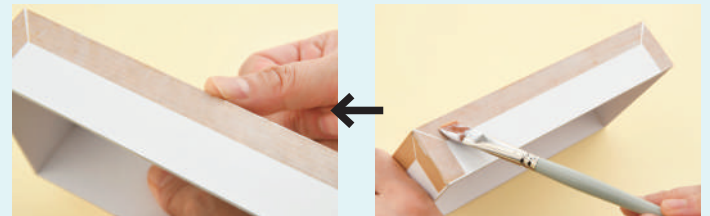
紙と布の貼り合わせ方



紙を布のうら側にまわりに1cm以上余分を付けて貼ります。平らになるように辞書などの重しを置いて乾燥させます。乾いたらサイズに合わせて布を裁断します。

布は紙を貼った後に裁断します。寸法にカットした紙にのりを端までしっかりと塗ります。

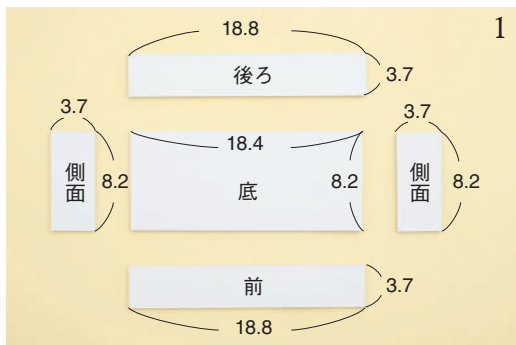
のりの塗り方



布に余分なのりが付くとシミになるので、はみ出したのりは指でぬぐいます。手に付いたのりは濡れタオルでこまめにふきます。

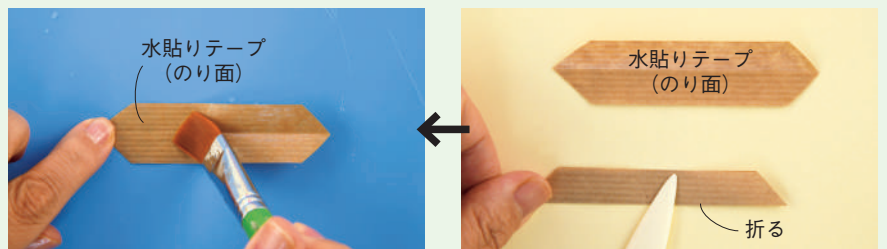
のりは筆を使って端までしっかりと塗ります。基本的に厚い素材の方に塗ります。のりは紙にはたっぷりめに、布は表に染みるので少なめに塗ります。

1. 箱を作る



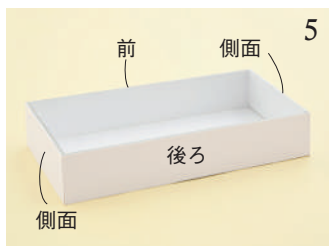
図の寸法でボール紙をカッターでカットします。のりで貼り、箱の形にします。側面を先に貼り、前後を貼ります。

水貼りテープの扱い方



のり面に水を筆で塗ります。組み立てたボール紙の継ぎ目にできるだけピッタリと貼っていきます。

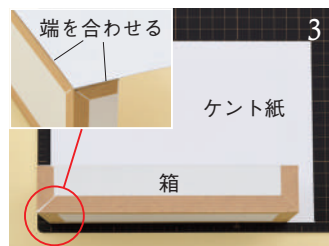
水貼りテープを貼る位置の長さに合わせてカットします。重なる角の部分は、ななめにカットします。のり面（ツヤがある方）が内側になるように半分に折ります。



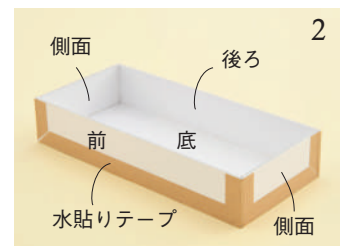
4か所（側面×2・前・後ろ）に貼ります。



箱に合わせてケント紙をカットします。

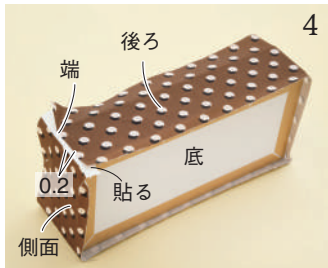


箱の表面をなめらかにする為にケント紙を貼ります。箱にのりを塗り、ケント紙と箱の端を合わせて貼ります。

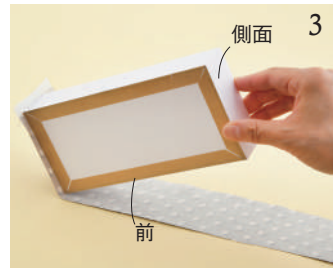


箱の外側に水貼りテープを貼って組み立てます。

2. 箱に表布を貼る



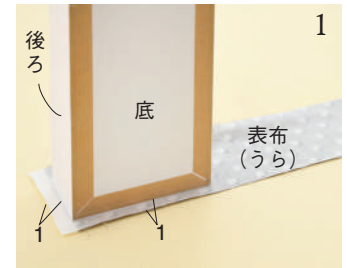
後ろ側に1cm残しておいた布を貼り、後ろを貼ります。端は箱の角から0.2cm残して貼ります（端が長い場合はカットします）。



前ともう片方の側面を1,2と同様に貼ります。



乾いたタオルでなでてしっかりと押さえます。



表布を56cm×6cmにカットします。箱の側面にのりを塗り、表布に底側と後ろ側をそれぞれ1cmずらして貼ります。

|| Point ||

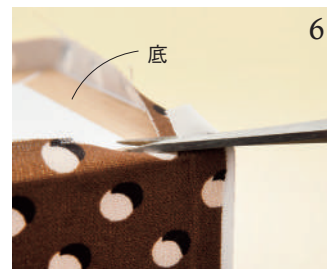


角の折り方

角ののり代はへらを使ってしっかりと貼ります。こうすることで角がすっきりと仕上がります。



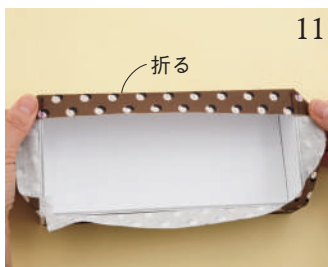
側面の底にのりを付け、布をへらを使ってしっかりと貼ります。もう片方の側面も同様に貼ります。



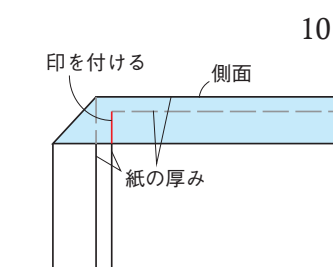
底ののり代を貼ります。角の余分なのり代を三角につまんでカットします（4カ所）。



上下全てののり代の角（8カ所）にほつれ止めのためにのりを薄く塗ります。



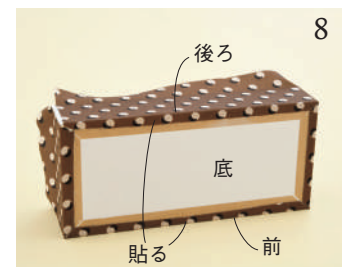
前・後ろものり代を折り、10と同様にチャコペンで印を付けます。



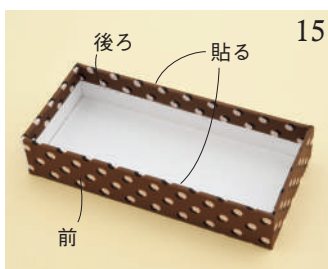
表布を上から見て、箱の内側の角までチャコペンで印を付けます。反対側も同様に印を付けます。



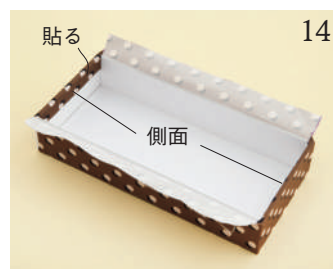
上部ののり代を貼ります。上側ののり代を箱に合わせて折ります。



前と後ろも5～7と同様に貼ります。



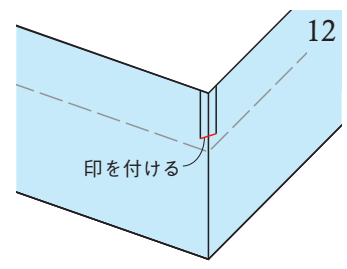
前・後ろも同様に貼ります。



側面ののり代を箱にそって貼ります。



印で布をカットします。残りの角も同様にカットします。

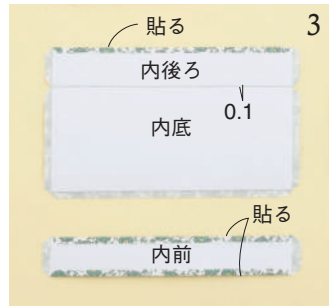


9～11で付けた印を結びます。

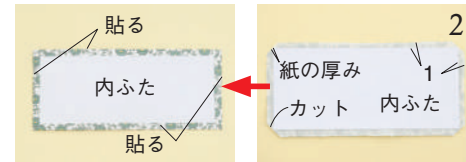
3. 箱の内側を貼る



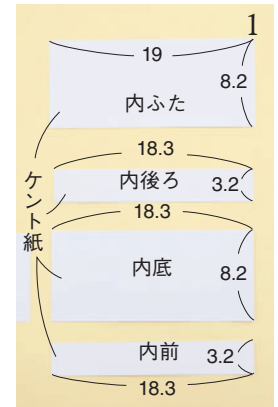
箱の内側の底にのりを塗ります。内底ののり代と内後ろを上側に折り、内底を箱の中に入れて底部分を貼ります。



内後ろと内底は0.1cmあいだをあけて貼り、2と同様に布をカットして、内後ろの上側ののり代のみ貼ります。内前は2と同様に貼ってカットし、上下ののり代のみ貼ります。

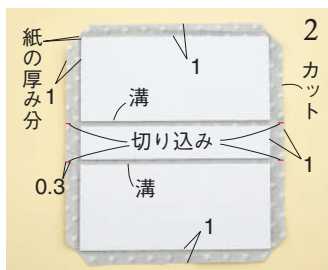


P84〈紙と布の貼り合わせ方〉を参照して内ふたを別布に貼ります。のり代を1cm残してまわりをカットします。角は紙の厚み分残してななめにカットします。のり代を紙にそって貼ります。

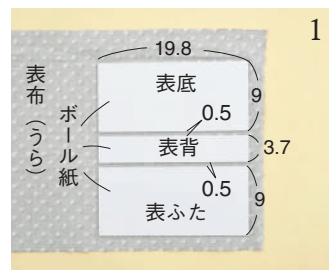


図の寸法でケント紙をカットします。

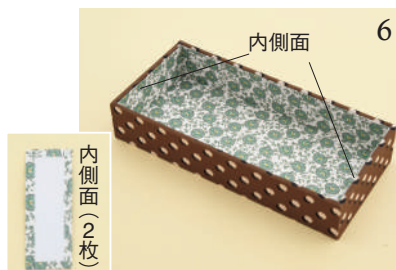
4. ふたを作る



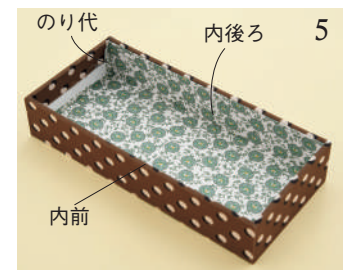
のり代を1cm残してカットします。角は紙の厚み分残してななめにカットします。溝の横に0.3cmの切り込みを入れます(4か所)。



図の寸法でボール紙をカットします。P84〈紙と布の貼り合わせ方〉を参照して紙にのりを塗り、あいだをあけて表布に貼ります。※表ふたに刺しゅうをする場合は刺しゅうをしてからボール紙を貼ります。



内側面は3cm×8cmにカットしたケント紙を一度入れてサイズが合うか確認します。長い場合はカットして調節します。5-2を参照して裏布に貼った後、箱に貼ります。

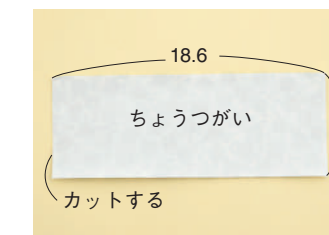


内後ろ側にのりを塗って、内後ろを貼ります。両端ののり代は側面に貼ります。内前も同様に貼ります。

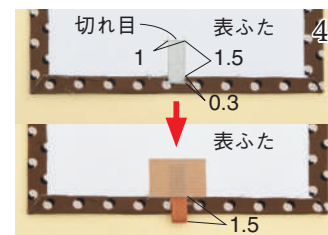
5. 組み立てる



ちょうつがいと表背の中心を合わせ、へらで溝をなぞって折り目を作ります。



ちょうつがいを作ります。P84〈紙と布の貼り合わせ方〉を参照して19cm×7cmの半紙を布に貼り、上下は紙に合わせて布をカットし、両端は18.6cmにカットします。



表ふたにカッターで四角に薄く切れ目を入れ、綿テープ2枚の厚み分、ボール紙をはがします。くぼみに二つ折りにした綿テープをボンドで貼り、上から水貼りテープを貼ります。



ボール紙にのりを塗り、のり代をボール紙にそって貼ります。

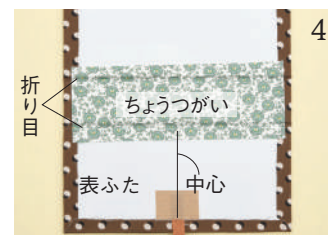
完成



ふたをしめ、上に重しを置いて乾燥させます。のりが乾いたら完成です。



内ふたを表ふたの写真の位置に貼ります。



別布を18.6×7でカットし、裏に半紙を貼ってちょうつがいを作ります。中心を合わせて貼ります。



中心を合わせてボンドで綿テープ(27cm)→水貼りテープの順番で貼ります。表底側も同様に貼ります。